

WHY? WHO?

アートインスタレーションプロジェクト

アートインスタレーションとは？

特定の空間全体を作品として体験する現代美術の手法です。

絵画や彫刻のように一点を鑑賞するのではなく、

空間全体を構成するオブジェや装置、映像、音響などを通して、

鑑賞者がその場に没入し、五感で体験することを目的とします。

プロジェクトストーリー

**世界中の人が、
日本の伝統文化を使って（あまり見慣れない馴染みのない）
世界中の様々な空間をアート美術館に変えてしまう話**

プロジェクト概要

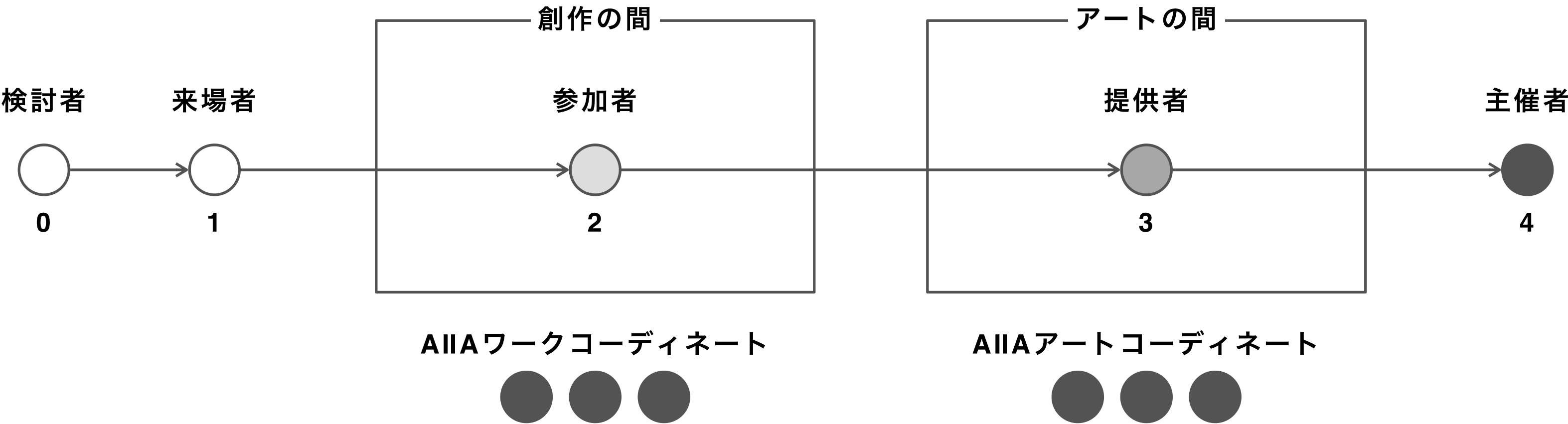
私たちは、日本の伝統文化を次世代に継承する目的で「日本の伝統文化を憧れの対象として、身近な存在にするには？」という問いからスタートしました。日本の伝統文化は、日常生活に浸透しているもの以外、主に鑑賞の対象または特別な体験や存在と位置付けられています。

鑑賞の場である美術館では主催者と訪問者が対極にあり、視覚的な「見る」、余白を「感じる」という受け手とのコミュニケーションの違いはありますが、主として訪問者は対象をただ鑑賞する存在です。

アート空間では、対象物の出所、起源が重要になります。創作者が著名であること、世界中の人々が知る有名な作品であることなど。展示されるという状態は、権威的な価値を鑑賞する対象をつくりだす方法で、しかも画像や動画であればオンラインでも認識できます。

私たちの問いである、「日本の伝統文化を憧れの対象として、身近な存在にするには？」に答えるプロジェクトでは、来場者が参加者になり、創作者になり、主催者になります。アート空間やアートコンセプトを私たち（AIIA）が創造し、アート空間を参加者（来場者）がつくる新しい形態のアート空間です。

AIIAプロジェクト構成



プロジェクト背景

テーマは「主観的な問い、常識の再定義」。AIやデータによって最適化された社会の中でも、「触れること」「感じること」「心と身体で共鳴すること」にこそ人間らしさの本質があると思っています。また、「空間」と「自然」がもたらす影響力の大きさを真摯に追求しています。

私たちは、アートインスタレーションを通して空間と身体性を可視化し、アート参加者が主体的に身体性をもって五感を感じ、うちなる居心地の良さを解放する空間づくりを目指します。

アートフローそれ自体が、既成概念への問いやあたり前の再発見のきっかけとなること。それが、私たちのミッションです。アートを通じて、伝統文化を手にとれるよさ、空間や場所から感じられることの良さ、人とつながる価値を追求します。

プロジェクト名

A II A

プロジェクト名

A II A → **A2A** → **AtoA**

AIIAの意味

A I I Aは3つの意味
を内包します。

人工知能からアートまで。
Algorithmic to Art

享受者から提供者へ。
Acceptor to Allocator

参加者から主催者へ。
Attendee to Arbiter

Vision

世界中の空間を、アートインスタレーションに。

データ社会においても、人が『自分の身体』と『人とのつながり』を感じられる空間を、アートインスタレーションという手法で提供します。

テクノロジーが空間を効率化する時代に、私たちは『間（ま）』や『揺らぎ』といった、非データ化された価値を空間に取り戻すことで、未来の空間デザインや人間のあり方そのものに問いを投げかけます。

テクノロジーが高度化するほど、身体性や感情、触れ合いは置き去りにされがちです。

私たちは、伝統文化×アートインスタレーションを通じて、訪れた人が「自分の呼吸」「揺らぎ」「共鳴」など、**人間らしさを再発見できる体験を届けます。**

プロジェクトコンセプト

Guest is Artist. Art by Visitors.

『ゲストはアーティスト』

ミッションステートメント（物語としての言語化）

「人間であることの実感は、どこにあるのだろうか？」

データに最適化される社会、データに導かれる世界のなかで、私たちはふと立ち止まって問いかけます。
「人間であることの実感は、どこにあるのだろうか」と。

日本の伝統文化には、歴史と固有の情緒的な価値があります。

そこには、言葉では伝えきれない、身体記憶があります。

それは、呼吸すること、触れること、結ぶこと、揺らぐこと。

AIには決してなぞれない、間（ま）と余白、静寂の豊かさです。

私たちは、日本の伝統文化に新たな意味を与えます。それ自体が空間を構成し、

光や身体を感じるインスタレーションへと昇華させることで、

人間が「自分の身体」を感じ、「他者とのつながり」を再認識できる空間を生み出します。

「アートインスタレーション」は、そっと、人間らしさの記憶を呼び覚ましてくれると信じて。

AIやデータが支配する時代だからこそ、いま、私たちはアートインスタレーションを創造します。

プロジェクトステップ

空間・パートナー決定

アートインスタレーションを実施する空間のオーナーとパートナーになります。

クラウドファンディング

クラウドファンディングを実施し、アートインスタレーションの認知と参加者を公募します。

アートインスタレーション

来場者が参加者に、創作者に、主催者に変化するアートインスタレーションを通じて主催者（参加者）を創出

返礼品

絵本

絵本の挿絵

絵本のページ描く権利…

2030年

アートミュージアム主催者

10,000,000人突破?